

第 99 回薬剤師国家試験過去問題集(演習型解説書)訂正表 (第 2 版)

2019 年 3 月 19 日現在

誠に申し訳ございませんが、以下の箇所の訂正をお願い申し上げます。

◇必須問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
50	問 42	解説 2	ただし、 $[D_f]$ ：非結合形薬物濃度、 $[P_f]$ ：薬物と結合していないタンパク質濃度、 $[DP]$ ：結合形薬物濃度、 K ：結合定数、 n ：結合部位数とする。	ただし、 $[D_f]$ ：非結合形薬物濃度、 $[P]$ 全タンパク質濃度 、 $[DP]$ ：結合形薬物濃度、 K ：結合定数、 n ：結合部位数とする。
51	問 42	解説 1 行目	$\frac{(140 - \text{年齢}) \times \text{体重} \times S^{\ast}}{72 \times \text{血清クレアチン値 (mg / dL)}}$	$\frac{(140 - \text{年齢}) \times \text{体重} \times S^{\ast}}{72 \times \text{血清クレアチン値 (mg / dL)}}$
56	関連問題	問 3	投与直後の最高血中濃度が投与前の最低血中濃度の 2 倍以上を示せば、副作用の危険性は高くなる。	アミノグリコシド系抗菌薬の投与では 、投与直後の最高血中濃度が投与前の最低血中濃度の 2 倍以上を示せば、副作用の危険性は高くなる。
59	Exercise ⑥	解答	含嗽剤	トローチ 剤

◇理論問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
106	問 92	解説下から 3 行目	$= 1578.9\text{J} \div -1.58\text{kJ}$	$= -1578.9\text{J} \div -1.58\text{kJ}$
115	問 97	解説 3	$N = \frac{t_R^2}{W_{0.5h}}$	$N = 554 \times \frac{t_R^2}{W_{0.5h}}$
254	関連問題 3	解説	$k_e = -\frac{\log 17 - \log 3}{6 - 4} \times 2.303$	$k_e = -\frac{\log 17 - \log 3}{4 - 6} \times 2.303$

◇実践問題◇

ページ	問番号	箇所	訂正前	訂正後
333	問 222	解説 4	～KARS 遺伝子変異を示す患者においてはその有効性が確認されておらず、KARS 遺伝子～再発大腸癌患者における KARS 遺伝子～	～ KRAS 遺伝子変異を示す患者においてはその有効性が確認されておらず、 KRAS 遺伝子～再発大腸癌患者における KRAS 遺伝子～
337	問 225	科目	(実務)	(物理・化学・生物)
410	関連問題	解説	18.4(mg/L)	18.4(mg/L) =18.4(μg/mL)
430	問 290	解説 2	クロラムフェニラミン	クロルフェニラミン
511	Exercise 2	問題 2	～記名及び押印は～	～記名・押印及び 署名 は～